

ジェイス

E.H. カーは「歴史とは現在と過去との終わりのない対話である」と言った。私たちが知れば知るほど過去を顧みる方法が変わるという点で、それは現在が絶えず歴史を書き換えているという意味だ、と私は考える。どう思いますか。

女性

私は、歴史とは歴史家と証拠との間の絶え間ない相互作用の過程と定義する。カーの見解と基本的には同じだ。伝統的に歴史家は出来事、重要人物、政治のみを見て、それを解説的に書いた。しかし、1929年にアナル学派によって社会や経済などからのアプローチが始まり、さらに1960年代には下層の人々からの歴史が提起された。このように歴史は絶えず書き換えられているので、絶対的な真実は見つけられない。

男性

ジョージ・サンティナは「歴史の教訓を学び損ねる人はそれを繰り返して非難される」と言った。私たちが何者で、何をしてきたか、もっとも重要なこととして何を学んできたのかを自分に思い出させるために、私たちは記憶と対話する必要がある。